

# 富山大学アーカイヴズ・ニューズレター

—準備室新体制のごあいさつ—

ARCHIVES NEWS LETTER

2017.3.28 第4号

アーカイヴズ設置検討準備室長 入江 幸二 (人文学部)

2016年4月に「富山大学アーカイヴズ設置検討準備室」の室長に就任いたしました、入江幸二（人文学部）です。本準備室は2015年4月1日に発足いたしました。設置に尽力された立川健治先生が2016年3月31日をもって本学人文学部をご退職されたのを機に、後任をお受けすることになりました。八面六臂ともいふべきご活躍をされた立川先生の後任を務めるにはあまりにも非力ではありますが、微力を尽くす所存です。

さて、2011年4月に施行された「公文書等の管理に関する法律」にもとづき、大学においても、種々の活動に関する記録を保管・整理することができるアーカイヴズの設置が望まれるようになってきています。現在の準備室は、本学の歴史的な文書・資料の管理や、総合科目「富山大学学」の開講などの業務が中心となっています。ですが大きな大学改革が進みつつあるなか、様々な記録を残し、必要とされれば公開に応じることは、組織の健全な運営に欠かすことはできません。昨今、公的な文書の保存と取り扱いについての杜撰な対応がニュース等で話題となりましたが、記録や資料の管理がいかに大切かを物語るものと言えましょう。

地域に根ざした大学として富山大学の歩みを振り返り、その時々に関係者の思いを後世に残し、また反省すべき点があるならば反省し次に活かす。そのような、未来を見すえた活動の基盤となる大学アーカイヴズの設置に向けて、歩みを進めていきたいと考えています。



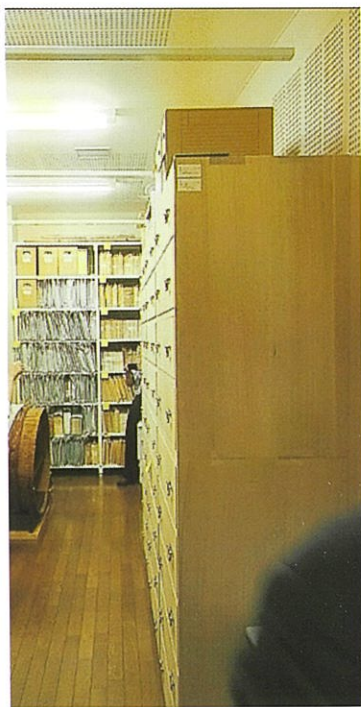
「富山薬学教育発祥之地」記念碑（富山市梅沢町）

## 全国大学史資料協議会への参加と広島大学文書館の見学

2016年10月、広島大学（東広島キャンパス）で開催された全国大学史資料協議会の全国総会に参加する機会を得ました。同大学文書館長の小池聖一氏による講演、東海大学・広島大学・立命館・神戸女学院のキャンパス形成史に関する研究報告などを拝聴するとともに、文書館を見学することができましたが、紙幅の関係上ここでは広島大学文書館について紹介します。

館内には資料・文献が整然と配置され、サーキュレーター・除湿器や、特別な資料を保管するための桐ダンスなども備えられています。ここに収められる資料は、広島大学にかかわりの深い人物の文書などの他に、法人文書も含まれます。すなわち各部局で非現用文書となったものは保存するか廃棄するかを文書館員が判別し、保存が決まった資料については文書館に移管されるというシステムティックな流れができています。このような組織と施設の存在は、単に大学の記録を残すというにとどまらず、各部局の多くの文書が整理されて作業の効率化にもつながるといふメリットもあるでしょう。

なお文書館を案内していただくとともに、写真掲載をご快諾くださった広島大学文書館の皆様にご礼申し上げます。



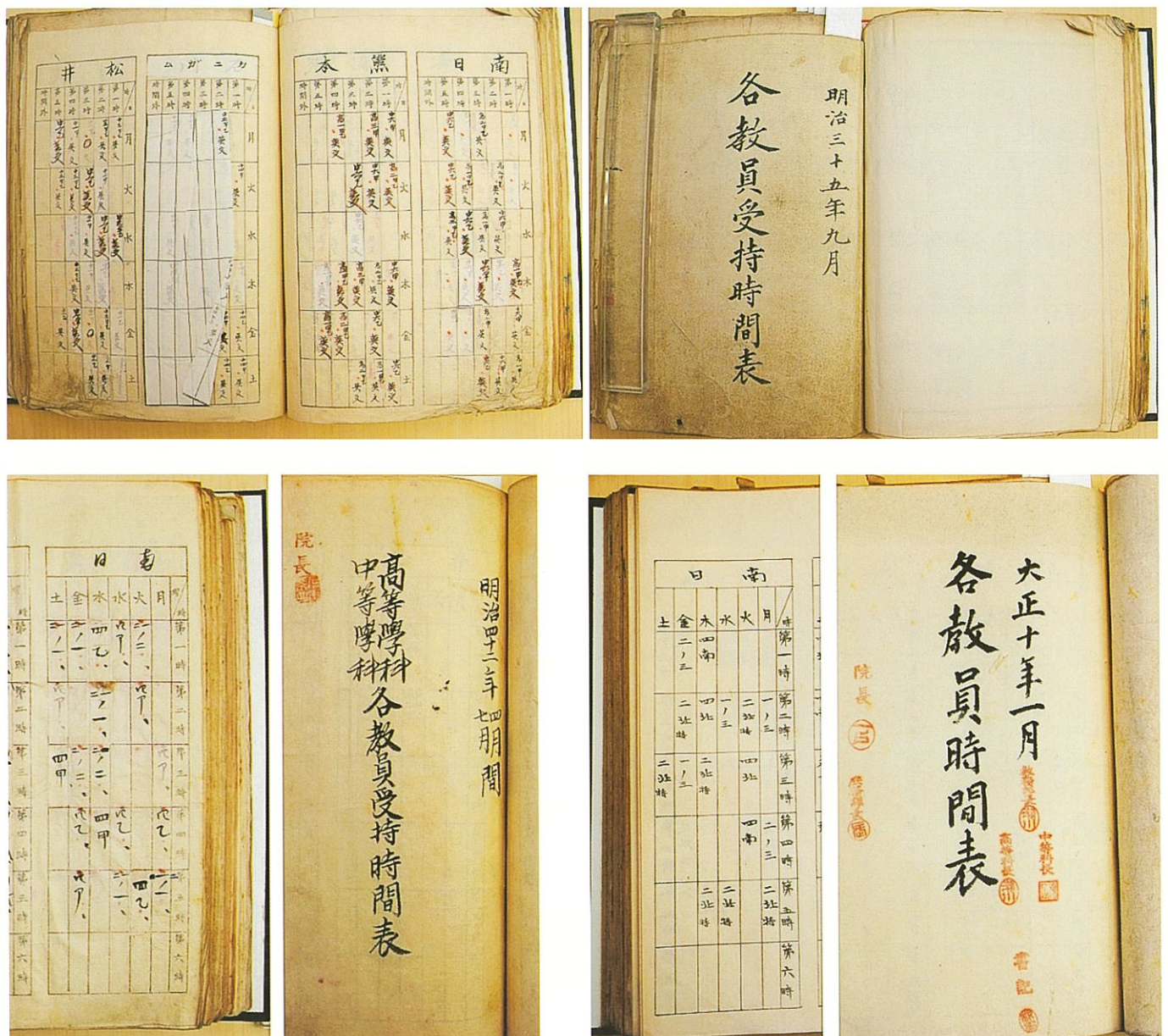
(室内の除湿機の水を廃棄した記録)

## 学習院時代の南日先生の時間割について

旧制富山高等学校の初代校長であった南日恒太郎先生が、校長就任前に学習院の教授をされていたことはつとに知られています。学習院アーカイブズの桑尾光太郎氏の御教示によって当時の時間割が残されていることを知り、2017年2月15日（水）に訪問しました。

南日先生が在職されていた時期の全年度・全学期の時間割が保存されているわけではなく、15年度分（明治35年9月～45年7月、大正4年7月～10年1月）の記録が残っていました。確認したところ、中等学科と高等学科を合わせておおむね週15～18時間の授業を担当していたことがわかりました。南日先生の『英文解釈法』（明治38年刊）などは当時の受験参考書のベストセラーでしたが、ここにみられるような豊かな教授経験がベースとなって、各種の参考書が生み出されていったのでしょう。

なおご多忙中のなか資料をご提示いただくとともに、閲覧・撮影を快諾くださった桑尾様ならびに学習院アーカイブズの皆様に御礼申し上げます。



資料提供 学習院アーカイブズ

● 2016年度業務日誌（抄）（2016年4月～2017年2月）

2016年	
4月1日	富山大学アーカイヴズ設置検討準備室長：入江幸二（任期2年間） 同室員：相澤伸彰（総務部）
4月11日	事務業務打合せ
5月26・27日	全国大学史資料協議会東日本総会参加（東京農業大学） アーカイヴズ資料収集（駒澤大学禅文化歴史博物館、埼玉大学教育学部）
6月16日	高志の国文学館との打ち合わせ
6月22日	県立高校からの相談への対応
7月7日	旧制富山高等学校生の遺族からの資料請求への対応
7月9日	アーカイヴズ資料収集（大阪大学総合学術博物館、関西大学年史資料展示室）
7月20日	旧制高校の寮歌収集家からの照会対応
10月6～8日	全国大学資料協議会研究会参加（広島大学）
11月14日	富山師範学校卒業生からの照会対応
11月28日	薬学部奥田校舎について照会対応
12月3日	本学関連史跡見学バスツアー（「富山大学学」授業の一環）
2017年	
1月12日	新川県師範学校について照会対応
1月31日	黒田講堂について照会対応
2月15日	アーカイヴズ資料調査（学習院アーカイブズ）

●お願い

富山大学（富山師範学校、富山女子師範学校、富山青年師範学校、富山薬学専門学校、旧制富山高校、高岡高等商業専門学校、高岡工業専門学校、旧富山大学、富山医科薬科大学、高岡短期大学）に関する様々な資料を収集することに向けて準備を進めています。ご寄贈もしくは貸与いただけるような富山大学の歴史に関する資料がございましたら、アーカイヴズ設置検討準備室（Tel. 076-445-6232）までご連絡いただければ幸いです。

アーカイヴズ・ニュースレター 第4号 2017年3月28日発行

編集：アーカイヴズ設置検討準備室長 入江 幸二（人文学部）